事業所名: グループホーム桜寿

目標達成計画 作成日: 平成 23年 7月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 目標達成 優先 項目 現状における問題点、課題 目標 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 に要する期 順位 番号 |日常的に職員の意見を把握し、タイムリーに業務|毎日行う申し送り時に、気になることや課題等|「カンファレンスノート」を作り、話し合った内容を |改善を行うため、さらには、ケアの質向上、職員 |の話し合いをする 記入し、その日いなかった職員にも確認後サイン の不安解消等のためにも職員同士が対面し協議 を記入してもらい全員が把握できるようにする。 3ヶ月 等行う場を設けることが期待される また、話し合いは、「1日のケア責任者」が進め、 まとめる。 |現在計画中の「家族を交えたカンファレンス」の実|御家族も交えて介護計画を作成をする 定期的な見直し時に、御家族にも参加してもらい 施及びケアプランの結果・評価を更に解りやすく 入居者の状況を確認してもらいつつ、御家族の 家族に報告する仕組みの確立が期待される。 思い・意見をより、盛り込んだ介護計画を作成す 12ヶ月 夜間想定の訓練が延期されたままになっている 夜間想定の訓練の実施と備蓄の整備をする 次回の定期的に行う防災訓練で夜間を想定した 訓練を行う。備蓄については、見積もりをとり現 のでいつ起こるかわからない災害に備えて早日 の実施を望みたい。又、水や食料等の準備も期 在、進めている。 35 12ヶ月 待したい。 ヶ月 4 ヶ月 5

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。